

第 54 回緑膿菌感染症研究会プログラム

第 1 日目 2 月 28 日 (金)

8:25 ~ 8:30 開会挨拶

愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学 三鷗 廣繁

8:30 ~ 9:00 一般演題 1

座長：吉田 耕一郎（近畿大学病院安全管理部 感染対策室）

1. 愛知医科大学病院における *Pseudomonas aeruginosa* の抗菌薬耐性状況の推移
山田 敦子（愛知医科大学病院 感染制御部）
2. 当院救急病棟で発生したカルバペネマーゼ非産生超多剤耐性緑膿菌アウトブレイク
川村 英樹（鹿児島大学病院 感染制御部）
3. *P. aeruginosa* PAO1 株に対する次亜塩素酸ナトリウムの作用および抵抗性の解明
河村 真人（東北医科大学薬学部 臨床感染症学教室）

9:05 ~ 9:35 一般演題 2

座長：鈴木 仁人（国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター）

4. 近畿大学病院における GES 型カルバペネマーゼ産生
Pseudomonas aeruginosa の検出状況
戸田 宏文（近畿大学病院 中央臨床検査部）
5. MBT STAR-BL による腸内細菌ならびに
ブドウ糖非発酵菌での metallo- β -lactamase 同定法の構築
川元 康嗣（長崎大学病院 検査部／
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学）
6. 緑膿菌に対するバクテリオファージのマウスへの経気管投与の治療効果
小原 潤也（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

9:40 ~ 10:10 一般演題 3

座長：野村 暢彦（筑波大学 生命環境系）

7. アシネットバクター属菌に拡散している cGAS 遺伝子陽性プラスミド
鈴木 仁人（国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター）

8. ミャンマー・日本の医療施設で分離された
P. putida グループ新菌種の系統分類と分子疫学解析
遠矢 真理（順天堂大学大学院 微生物学）

9. 緑膿菌における抗菌薬添加による酸化ストレスについて
村上 圭史（徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔微生物学分野）

10：15～11：45 シンポジウム1 「緑膿菌感染症診断における Verigene® の有用性」
座長：渡辺 彰（東北文化学園大学）
岩田 敏（国立がんセンター中央病院）

1. 緑膿菌感染症診断における遺伝子検査の役割 —Verigene® システムを中心に—
柳原 克紀（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野）

2. Verigene® システムの臨床現場での活用と経済性
三鶴 廣繁（愛知医科大学病院 感染症科／感染制御部）

3. 症例紹介
宮崎 博章（一般財団法人平成紫川会小倉記念病院 感染管理部）
共催：株式会社日立ハイテクノロジーズ

11：55～12：55 教育セミナー1 「グラム陰性菌感染症治療の新たな展開」
座長：賀来 満夫（東北医科薬科大学医学部 感染症学教室）

1. 腹腔内感染症
竹末 芳生（兵庫医科大学 感染制御学）

2. 尿路感染症
荒川 創一（三田市民病院 院長／神戸大学 客員教授）
共催：MSD 株式会社

13：00～13：30 総会

13：30～13：50 みのるメモリアル受賞講演

14：00～15：30 シンポジウム2
「*Acinetobacter* 属による医療関連感染から学んだこと、これから解決すべきこと」
(日本専門医機構（共通講習）医療安全講習)
座長：二木 芳人（昭和大学医学部内科学講座 臨床感染症学部門）
門田 淳一（大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座）

1. 多剤耐性アシネットバクターの病原性解析からみた一考察

斧 康雄（帝京大学医学部 微生物学講座／内科感染症外来診療）

2. 鹿児島大学病院 ICU における IMP-1 遺伝子保有耐性

Acinetobacter baumannii 多発事例対応

川村 英樹（鹿児島大学病院 感染制御部）

3. 国内初の多剤耐性アシネットバクター施設内アウトブレイク事例を振り返って

高田 徹（福岡大学病院 感染制御部）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

15：40～16：40 教育講演1 「緑膿菌のタイピングと臨床応用」

座長：間世田 英明（国立研究開発法人産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門
先端ゲノムデザイン研究グループ）

演者：飯沼 由嗣（金沢医科大学 臨床感染症学）

共催：極東製薬工業株式会社

16：45～18：45 シンポジウム3

「緑膿菌による医療関連感染から学んだこと、これから解決すべきこと」

（日本専門医機構（共通講習）感染対策講習）

座長：荒川 創一（三田市民病院 院長／神戸大学 客員教授）

松本 哲哉（国際医療福祉大学医学部 感染症学員講座）

1. 消化器外科と皮膚科病棟で検出されたMDRP 対策の解釈について

石川 清仁（藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 感染対策室）

2. 愛知医科大学病院での緑膿菌アウトブレイク事例から学ぶ

山岸 由佳（愛知医科大学病院 感染症科／感染制御部）

3. 当院の感染制御部門強化のきっかけとなった緑膿菌

アウトブレイク紹介とMDRO 対策に対する現在の取り組み

田中 健之（長崎大学病院 感染制御教育センター）

4. MDRP 事例における環境リスクアセスメント

國島 広之（聖マリアンナ医科大学 感染症学講座）

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

19：00～ 懇親会

会場：都ホテル岐阜長良川 2階 ボールルームA

第2日目 2月29日(土)

8:15～8:55 教育講演2 「バイオフィルム阻害剤の研究開発の試み」

座長：横田 伸一（札幌医科大学医学部 微生物学講座）

演者：森 健（愛知医科大学 客員教授）

9:00～9:40 教育講演3 「環境細菌のもつ薬剤耐性遺伝子のヒト病原菌への伝播リスク」

座長：山本 善裕（富山大学大学院医学薬学研究部 感染予防医学講座）

演者：鈴木 聰（愛媛大学沿岸環境科学研究所センター）

共催：塩野義製薬株式会社

9:45～10:35 教育講演4 「緑膿菌と耐性機構～バイオフィルムを含めて」

座長：石井 良和（東邦大学医学部 微生物・感染症学講座）

演者：金子 幸弘（大阪市立大学大学院医学研究科 細菌学／感染症科学研究所センター）

共催：MSD 株式会社

10:40～11:10 会長企画講演 「「トロイの木馬」的戦略による緑膿菌の高選択的光殺菌」

座長：福島 淳（秋田県立大学生物資源科学部 応用生物科学科）

演者：四坂 勇磨（名古屋大学 理学研究科）

11:15～11:45 一般演題4

座長：米山 裕（東北大学大学院農学研究科 動物微生物学）

10. 各種病原性グラム陰性菌 V 抗原で免疫化したマウスによる交差抗原性についての検討
木下 真央（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

11. 緑膿菌クオラムセンシング制御因子 RhlR の組換え大腸菌を用いた機能解析
老沼 研一（大阪市立大学大学院医学研究科 細菌学／感染症科学研究所センター）

12. 緑膿菌の集団内に出現するスフェロプラスト状細胞の解析

兼松 周作（筑波大学大学院生命環境科学研究所 生物資源科学専攻）

11:50～12:10 一般演題5

座長：佐和 貞治（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

13. *Stenotrophomonas maltophilia* 出血性肺炎マウスモデルの作成

井本 和紀（大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学／呼吸器内科学／大阪市立大学医学部附属病院 感染症内科／感染制御部）

14. 多剤耐性 *Acinetobacter baumannii* による人工呼吸器関連肺炎マウスモデルに対する新規抗菌薬シデロフォアセファロスポリンの有効性評価
太田 賢治（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学／
長崎大学病院 検査部）

12：20～13：10 教育セミナー2 「小児領域と成人領域の緑膿菌感染症」

座長：館田 一博（東邦大学医学部 微生物・感染症学講座）

1. 緑膿菌感染症～小児領域～

山岸 由佳（愛知医科大学病院 感染症科／感染制御部）

2. ICT と AST で緑膿菌感染症に挑む

前崎 繁文（埼玉医科大学 感染症科／感染制御科）

共催：大日本住友製薬株式会社

13：20～13：50 教育講演5 「緑膿菌・CRE の最新の話題」

座長：掛屋 弘（大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学）

演者：菅井 基行（国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター）

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

13：55～14：15 一般演題6

座長：相川 直樹（慶應義塾大学医学部）

15. 当院における *Achromobacter xylosoxidans* 分離症例の検討

山田 康一（大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学講座／
大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部／感染症内科）

16. 当院における *Stenotrophomonas maltophilia* 菌血症および
Pseudomonas aeruginosa 菌血症の臨床的比較検討

橋本 武博（大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座）

14：15～14：35 一般演題7

座長：藤村 茂（東北医科薬科大学薬学部 臨床感染症学教室）

17. Global-PPS の解析結果から得られた当院での抗緑膿菌抗菌薬の使用状況について

石橋 令臣（丸木記念福祉メディカルセンター 内科）

18. 広島県内の介護療養施設における口腔内薬剤耐性菌の保菌調査

鹿山 鎮男（国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター／
広島大学 院内感染症プロジェクト研究センター／
広島大学大学院 薬剤耐性学講座）

14：40～15：40 教育講演6 「グラム陰性菌感染症に関する裁判事例から学ぶ」
(日本専門医機構(共通講習) 医療倫理講習)
座長：河野 茂(長崎大学 学長)
演者：桑原 博道(仁邦法律事務所)
共催：富士フィルム富山化学株式会社

15：45～16：15 教育講演7 「ナノ粒子型 DDS の最先端」
座長：石黒 信久(北海道大学病院 感染制御部)
演者：水永 真吾(富士フィルム株式会社 R & D 統括本部
バイオサイエンス&エンジニアリング研究所)

16：15～16：20 閉会挨拶
愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学 三鶴 廣繁